

バージョンアップ手順書

システムを複数台でご使用の場合、アプリケーションのバージョンアップはシステムをお使いの全てのパソコンで作業を行います。また、作業を行うパソコン以外では、システムの画面を全て終了してください。

念のため、作業前にバックアップをお取りください。

- 1台でご使用の場合・・・1→2→3→4の順に作業を行います。
- 複数台でご使用の場合・・・1→2→3→4→5の順に作業を行います。
- 複数拠点があり、サーバ機を設置していない拠点でご使用の場合・・・5の作業を行います。

1. バックアップ

バージョンアップの前には、下記のいずれかの手順で必ずバックアップを行ってください。

※複数台でお使いのお客様はいずれか1台のパソコンで行ってください。

- ・メニュー画面から「日次業務」→「データバックアップ」
- ・メニュー画面下部のお好みメニューの「データバックアップ」
- ・メニュー画面終了時に表示される自動バックアップ実行画面

2. バージョンアップの準備

※複数台でお使いのお客様は親機・サーバ機で行ってください。(別拠点がある場合も同様)

※バージョンアップ処理を開始する前に使用中のプログラムをすべて終了してください。

1. すべてのパソコンで RacroS II を起動しない状態にし、パソコンに「バージョンアップ DVD」をセットします。DVDの色は緑です。

DVD をセットした際に下図のメッセージが表示された場合は・・・

下記の手順で「rundll32.exe の実行」をクリックします。

BD-ROM ドライブ (I:) **Racro...**
このディスクに対して行う操作を選んでください。

メディアからのプログラムのインストール/実行

- rundll32.exe の実行
Microsoft Windows により発行

その他の選択肢

- フォルダを開いてファイルを表示
エクスプローラー
- 何もしない

バージョンアップメニュー画面が自動的に表示されない場合は・・・

次の操作を行ってバージョンアップメニュー画面を表示してください。

- ① Windows の「スタート」ボタン (旗のマーク) を右クリックして「エクスプローラー」を選択します。
- ② 「PC」または「コンピューター」を選択します。
- ③ DVD ドライブを右クリックして「開く」を選択します。
- ④ 「SMENU」をダブルクリックします。



2. バージョンアップメニューが表示されましたら、次の手順に進みます。

アプリケーション『バージョンアップ』メニュー

- 整備提供データのバージョンアップ
- アプリケーションのバージョンアップ

3. 整備提供データのバージョンアップ

1. 「整備提供データのバージョンアップ」をクリックします。
2. 「次へ」をクリックします。



3. 「開始」をクリックします。



4. 確認メッセージにて「はい」をクリックすることでバージョンアップ処理が開始されます。

バージョンアップが完了するまで、**30分~40分**程かかります。

※お客様がご利用中のパソコンの環境により異なります。次の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

5. 「OK」をクリックします。



続いてアプリケーションのバージョンアップを行います。

4. アプリケーションのバージョンアップ

1. 「アプリケーションのバージョンアップ」をクリックします。
2. 「次へ」をクリックします。



3. 「開始」をクリックします。



4. 確認メッセージにて「はい」をクリックすることでバージョンアップ処理が開始されます。

バージョンアップが完了するまで、**5分~10分**程かかります。

※お客様がご利用中のパソコンの環境により異なります。次の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

5. 「OK」をクリックします。



弊社発送の DVD は再インストールなどに使用するため、過去 2 回分の保管をお願いします。不用品 DVD は、お住いの地域の分別ルールに従って廃棄をお願いします。

※**钣金オプション**をお使いのお客様
钣金提供データ DVD(青色)をパソコンにセットしてお使いください。

セット時、自動再生画面が表示されましたら、「何もしない」を選択し、画面を終了してください。
DVD 内のフォルダが表示される場合は、右上の [×]をクリックし、画面を終了してください。

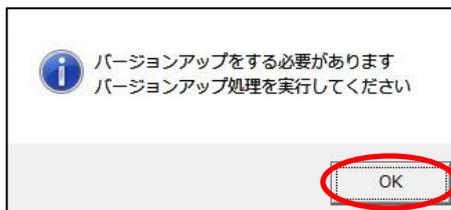
1 台でお使いの方は、ここでバージョンアップ作業は終了です。

複数台でお使いの方は、引き続き 5. アプリケーションのバージョンアップ (子機) にお進み下さい。

5. アプリケーションのバージョンアップ (子機)

親機 (またはサーバ機) のバージョンアップを完了後、以下の作業を進めてください。

1. RacroS II のアイコンをダブルクリックします。
2. バージョンアップ確認の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



3. 「次へ」をクリックします。



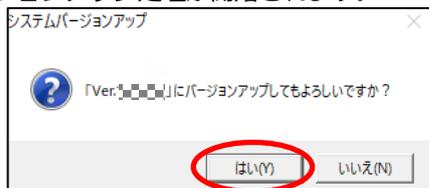
4. 「開始」をクリックします。



バージョンアップの画面にて「【サーバ】バージョンアップ」と表示される場合は、「変更」ボタンから「【クライアント】バージョンアップ」を選択後、「確定」をクリックしてください。



5. 確認メッセージにて「はい」をクリックすることでバージョンアップ処理が開始されます。



バージョンアップが完了するまで、5分～10分程かかります。

※お客様がご利用中のパソコンの環境により異なります。次の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

6. 「OK」をクリックします。



弊社発送の DVD は再インストールなどに使用するため、過去 2 回分の保管をお願いします。不用品 DVD は、お住いの地域の分別ルールに従って廃棄をお願いします。

※**钣金オプション**をお使いのお客様

钣金提供データ DVD(青色)をパソコンにセットしてお使いください。

セット時、自動再生画面が表示されましたら、「何もしない」を選択し、画面を終了してください。DVD 内のフォルダが表示される場合は、右上の [x] をクリックし、画面を終了してください。

他に子機 (クライアント機) をお使いの場合は、同様にバージョンアップを行ってください。

「e-JiBAi」連携機能自体を使用していない方、整備システムと「e-JiBAi」を連携してお使いの際に、**【車検証】画面のボタン[e-JiBAi]を利用している方は、**以上でバージョンアップ作業は完了です。



整備システムと「e-JiBAi」を連携してお使いの際に、デスクトップ上のショートカットアイコン、

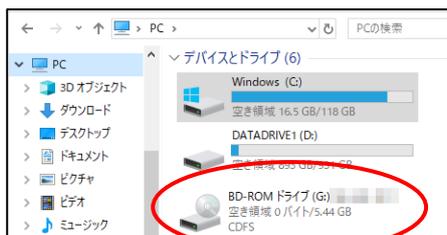
「お助け自賠責」をお使いの方のみ、下記バージョンアップが必要です。



左記ショートカットアイコンをお使いの方は、下記バージョンアップが必要です。

「お助け自賠償」のバージョンアップにつきましては、手順書を DVD（緑色）に同封しています。

今回のバージョンアップ DVD(緑色)を PC にセットし、PC もしくはコンピューターから DVD ドライブを開くと、「VERUP_E-JIBAI」フォルダがあり、その中に手順書のファイルが入っていますので、印刷してご確認ください。



「お助け自賠償」をお使いの PC ごとにバージョンアップを行ってください。

バージョンアップ後の変更点は、次ページ以降をご確認ください。

●Ver.2410.00 での変更点

(※お使いのオプションにより使用できる機能が異なります。各項目タイトル部分をご確認ください。)

『e-JiBAi』連携 職権打刻車両の出力

OP

『e-JiBAi』連携時、職権打刻車両の打刻文字は、従来は半角カタカナに変換して【証明書作成】画面に転記していましたが、『e-JiBAi』の仕様変更に伴い、バージョンアップ以降は漢字表記で転記するようになりました。

車販見積発行 支払回数の桁数拡張

OP

【車販見積発行-支払内訳】画面の「支払回数」に関して、2桁から3桁まで入力可能となるように桁数を拡張しました。「クレジット年率マスタ保守」(各マスタ設定→車販情報設定)の「回数」も同様に入力桁数を変更しました。

車販見積発行 消費税率 10.0%

内税 2,394,750 = 車両販売価格 2,347,400 + 諸費用合計 47,350 - 下取車価格 0 - 内消費税 213,400 単位(円)

支払回数: 100回

クレジット年率マスタ保守 (MAX=26件) 1/2頁

NO	回数	係数%	ボーナス回数
1	3	1.7000	1回
2	10	2.6800	1回
3	12	3.1700	2回
4	15	3.9100	2回
5	18	4.6500	3回
6	20	5.1500	3回
7	24	6.1500	4回
8	30	7.6700	5回
9	36	9.1900	6回
10	42	10.7300	7回
11	48	12.2900	8回
12	54	13.8600	9回
13	60	15.4400	10回